

令和 7 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市東部コミュニティセンター	所管課	男女共生・生涯学習推進課
所在地	岐阜市芥見4丁目80番地		
指定管理者名	岐阜市東部コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	19,850,813円(令和7年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 5,093㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2,839.74㎡ 大集会室、防災会議室、会議室、集会室、音楽室、教養娯楽室、多目的室、サークル室、料理講習室、試食会議室、趣味の工作室、チビッコ室、駐車場 岐阜市東部図書館(併設施設)		

●利用状況

		R07 上半期	R06 下半期	R06 上半期	R05 下半期	R05 上半期
利用者数(単位:人)		34,673	35,552	25,627	31,925	29,734
各室稼働状況(%)	大集会室	57.3	55.6	48.1	67.1	58.6
	防災会議室	82.8	81.5	78.2	80.9	79.0
	会議室	91.7	93.4	87.2	92.8	91.7
	集会室	40.1	39.7	37.8	40.8	36.3
	音楽室	63.7	67.5	59.6	64.5	65.6
	教養娯楽室	21.0	26.5	13.5	10.5	22.9
	多目的室	38.9	44.4	49.4	59.2	58.6
	サークル室	43.3	42.4	42.3	43.4	40.8
	料理講習室	17.2	16.6	16.7	16.4	8.3
	試食会議室	46.5	49.7	48.1	40.8	44.6
	趣味の工作室	13.4	17.2	21.8	24.3	19.7

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①市条例・規則・要綱に基づき、適切な運用を実施している。 ②職員設置等要綱に基づき、適切な配置をしている。 ③コミセンだよりを発行し、構成区域の地域住民を対象にコミュニティセンターの活動状況などを紹介している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞き、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	下記自主事業の実施(上半期) ①第1回クラブ・サークル責任者との懇談会 ②第1回消防訓練 ③コミセンだより第28号発行 ④文化講演会(講師は内堀 信雄 氏) ⑤第2回クラブ・サークル責任者との懇談会 ⑥第2回消防訓練 ⑦第41回文化祭	①5/22に35サークル参加。(運営委員を含め45名参加) ②訓練シナリオに沿って46名参加で実施。(図書室1名参加) ③1,300部を構成4地域に回覧・閲覧用として作成・配布。 ④8/24に実施「発掘成果から見た 東部の古代・中世」120名参加。チラシを900部発行し、構成4地域に回覧用として配布。 ⑤9/4に32サークル参加。(運営委員を含め50名参加) ⑥訓練シナリオに沿って51名参加で実施。(図書室1名参加) ⑦9/28に演技・展示25サークル参加(参加人数2,000名)。共催5団体・中保健センター チラシ1,100部を地域回覧・閲覧用で作成。

施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検)	①特記事項なし。 ②特記事項なし。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常点検を行うほか、サークル等利用者の意見・要望により施設及び備品の状況を的確に把握し、不具合な箇所がある場合には迅速に対応している。
危機管理 ・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミュニティセンター条例第7条の規定に基づき適切に対応している。 ②マニュアルを整備し、年2回の消防訓練を実施。 併設施設の職員と日常的に安全確認を実施。 ③関係法令を遵守し、適切に運営をしている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	令和7年8月1日～8月31日に実施(回答数:66件)
利用者アンケートの実施結果	◎ 利用した部屋の比率 大集会室 5.48% 防災会議室23.29% 会議室 12.33% 音楽室 16.44% 集会室 5.48% サークル室 5.48% 多目的室 8.22% 試食会議室 8.22% 工作室 4.11% 図書室 8.22% その他 2.73% ◎ スタッフの対応について 満足 66.15% やや満足 12.31% ふつう 21.54% やや不満 0% 不満 0% ◎ 施設・設備の管理状況について 満足 45.16% やや満足20.97% ふつう 22.58% やや不満 11.29% 不満 0% ◎ 全体的な満足度について 満足 59.68% やや満足 16.13% ふつう 24.19% やや不満 0.00% 不満 0.00% ◎ 回答者年齢 10歳未満 1.5% 20代 7.6% 40代 10.6% 50代 9.1% 60代 22.7% 70代 36.4% 80歳以上 12.1%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	①冷房が効かない。 ⇒会議室・図書室の空調修理は一昨年より大規模修繕にて岐阜市に申請済みです。 ⇒新たにサークル室・趣味の工作室が熱くて活動が出来ないとの苦情あり。 ※サークル室・工作室の空調機吹き出し口の温度測定したところ、22° Cで有ったが、風量が無く、暑い日に多数の部屋利用があった場合には、風量が足らなくなり部屋が冷えなくなる。 ②洋式トイレを増やしてほしい。 既存トイレ面積が小さい為、洋式トイレを増やすことが難しいです。 和式トイレを望まれる方がみえますので、和式トイレを無くして洋式化することは難しいです。 ③鏡が汚れている(防災会議室) ⇒既存清掃会に定期的に清掃するよう依頼しました。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市東部コミュニティセンターの運営 上の基本方針、平等利用を確保するた めの体制	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の 内 容 が、 対象施設の 効 用（設 置 目 的）を最 大 限 発 揮 す る も の で あ る こと	地域の生涯学習及びコミュニティ活動 の推進を行っていく上での方針と主な 事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進 に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主 な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅 力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及 び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応してい るか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策 （窓口対応、プロモーション、設備等 の整備など）	・接客等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書 の 内 容 が、 管理経費の 縮 減 が 図 ら れ る も の で あ る こと	指定管理に関する経費の設定額の妥 当性と経費削減の方策	・収支予算と実績とは大きくかい離していないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構 造、スタッフの配置	・職員の配置を工夫し、閉館時は常に業務に支障が出ないように ローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書 に 沿 っ た 管 理 を 安 定 し て 行 う 物 的 能 力、人 的 能 力 を 有 し て い る こと	必要人材の配置と職能及び人材育成 の方針	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確 保策、防止策、非常時の対応マニュアル など）	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応でき る体制ができているか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理を行っていく上での方針と具 体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整 え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書 の 内 容 が、 岐阜市ある いは施設が ある特定の 地 域（以下 「地元」とい う。）の 振 興、活性化 などに貢献 できるもの であること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推 進のため、ニーズを把握し、地域と一 体となって、地域を巻き込んだイベ ント、社会活動の開催など	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織 であり、地域に密着した運営が行われているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関する こと	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用し ているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み に対する評価	・生涯学習において、自己研鑽・出会い及び生きがいや心身の健康保持向上の思いを持つ方々に各種活動の場として提供し、事故・トラブルもなく、安心安全に施設を利用していただくことができた。 ・適切な利用環境の充実を図るとともに、施設内の事故等危機管理に向け、職員意識の高揚に努めることができた。 ・経年劣化等による施設改修や整備及び利用者の活動環境の改善に、こたえていくことに努めた。
前回までの意見の 取組み状況	・積極的に利用者と歓談・声掛けを行い、アンケートだけでなく意見を把握するとともに、施設内の各設備と利用形態を考慮し、総合的に考えながら適切な判断・対応をとっている。 ・施設の安全管理はもとより、施設内の利用環境の整備を日常的に取り組んでいる。
今後の取組み	・生涯学習施設の役割を果たし、利用者の意見も取り入れ、より利用しやすい施設運営を図っていく。 ・利用者と積極的に交流を図りながら、今後とも健全な施設環境、利用者サポートを図っていく。 ・保険センターや図書館も併設されており相互利用の配慮・施設の連携など円滑で適切な施設運営を図っていく。

●所管課の意見

今年度上半期は、指定管理者実施の事業として文化講演会、文化祭などを実施している。文化講演会では遺跡をテーマとし、120名の参加があった。また、文化祭はコミセン登録サークル活動の発表の場として催された。加えて、呈茶の提供やキルティング体験といった登録サークルとも協力した企画でサークル活動のアピールや地域住民の交流につながるような文化祭となり、2,000名の参加があった。参加者数が昨年度より増加しており、地域の盛り上がりに寄与した事業となった。

8月に実施したアンケートの結果、全体的な満足度は75.81%と高く評価されている。今後も利用者の声を取り入れ、利用しやすい施設づくりに努められたい。

また、施設管理の面では、トイレの漏水修繕や大集会室誘導灯の修繕など、利用者のために効果的な修繕を複数実施した。利用者からの要望に対し、可能な限り迅速に対応しており、今後も適正な管理運営を期待したい。

運営組織は、地域の自治会連合会をはじめ、各種団体の代表者により構成されており、利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・今人件費や電気代が上がってきている状況であるが、指定管理開始時点で、5年間の委託料は決まっている。コミセンで働いている方の人件費単価が最低賃金を下回ることはないと思うが、そういったチェックが必要ではないか。
- ・利用料等の収入額によって、指定管理料に変わりはないとのことだが、インセンティブがあれば、少しでも何か変わるのではないか。
- ・若い人の利用が低いのが問題である。若い方の提案、プレゼン大会をやってみるのも一つの手である。
- ・今年も酷暑であったが、コミセンは、地域のクーリングスポットの役割を果たしている。節電して経費を抑える観点も大事だが、人命を大切に、使うべきところは、惜しみなく使っていただきたい。